



3月3日の女の子の節句と、5月5日の男の子の節句の間の、4月4日は「おかまの日」なんですって。と言っても、単なる笑い話ではなく、日本記念日協会という団体から、正式に「トランスジェンダーの日」と認められているそうです。性別がどうあっても、自分自身、人は人、それぞれを認め合って生きていきたいですね。

4月は入学式、入社式、人事異動などで、出会いと別れの季節ですが、今年からとうとう新入社員で、平成生まれの人がどんどん入社してくるらしいですね。

喜多やんの自動車コラム 「パッチワークな車たち」 イタリアや、フランスでは、ボディパネルや、バンパー色が違う車をよく見かけます。イタリアでは、フィアットパンダ、フランスではジョー205といった車種にパッチワークカーが多いんだそうです。不幸にもボディの一部を損傷した時、新品のパネルを買うのは高い。そこで、適当な中古品を見つけてきて貼り付けてしますのです。日本でも部品を入手する手段として、純正品のほかに「コピー品」と「リサイクル部品」があります。イタリアやフランスで買うときはこんな感じですよ。まず、使用者が解体工場へ出向き、自分で見て回り、「このドアまだきれいな。色が違うけど、ま、いっか、・・・いたたくわ。」こんな感じ。これをボディまわり修理工場に持ち込んで、取り付けてもらうだけ。



喜多やんの自動車コラム

パッチワークな車たち



ロータス林のわくわく通信

ヤフーオークションパーツの取付店になりました！



19年3月18日発行

～エコ買い～



スーパーで食品を買うとき、あなたなら手前にある賞味期限の短いものを買いますか？それとも、奥の賞味期限の長いものを買いますか？罪悪感を持ちつつも、棚の奥から新しい商品を手にしやすね。グローバルな話になりますが、今現在、世界の食糧事情は、飢え死にしている人が、毎日約25000人で、単純計算すると1年に916万人が餓死しているのだそうです。それで、日本では賞味期限切れの食品が、毎日2000万人分廃棄されているそうです。愕然としますよね。生活ライターの中野明子さんは「主婦たるもの、生産表示、賞味期限、値引きシールを確認しつつ、納得のいく買い物と日々真剣勝負している。」と書いていましたが、ほんとそうなんです。せめて、売る側も、「牛乳は手前から10円ずつ安いですよ。」などと努力していただいたら、古い順に買う～エコ買い～を定着させるのではないかなと思うのですが・・・。



心もだますー？

スマイルセラピー

最近、笑顔で相手を癒す精神的医療法のスマイルセラピーを取り入れている企業が増えてきました。普段、私達が声をあげて笑う「ラフ」は、自分の為の笑いですが、それに対して「スマイルセラピー」は相手の為の作り笑いなんです。相手の為に作り笑いをし、無理にでも口角を上げていると、「この人って楽しいんだ」と脳が勘違いし、脳内ホルモンが分泌され、最終的には心も騙されて自分自身も楽しくなってくるらしいですよ。手軽にその日からすぐ実践できるスマイルセラピー。早速、職場や、家庭で実践してみては？

アメリカンジョーク

- ①数学者と統計学者と会計士が、同じ仕事に応募した。面接官は数学者を呼び入れて尋ねた。「2+2は何になりますか？」数学者は「4です」と答えた。面接官は「きっかり4ですか？」と尋ねた。数学者は不審そうな様子で「ええ、きっかり4です。」と答えた。次に面接官は統計学者を招き入れ、同じ質問をした。「2+2は何になりますか？」統計学者は「平均して4。誤差10%ですが、だいたい4です。」と答えた。最後に面接官は、会計士を呼び入れて同じ質問をした。「2+2は何になりますか？」会計士は立ち上がると、ドアに鍵をかけ、シェードを下ろし、面接官に耳打ちした。「2+2を、いったいいくつにしたいんです？」
②あるビジネスマンが秘書を雇ったが、彼女はひどい勤務態度で電話がなくても取ろうとしなかった。ビジネスマンは「電話に出るのが君の仕事なんだ。」と注意した。秘書は不満そうに答えた。「10回中、9回はあなたへの電話ですよ。」

「飲もうか」と 言えば部下すぐ 「車です」 「無理するな」 本心だったら 休みくれ 久しぶり 定時帰宅に 笑顔無し！！ 実際で 部下に聞かせる 武勇伝 同窓会 入ってみれば 老人会 やりあげます なんとかします すいません その隙間 席譲られても 座れない



(爆笑ですよ)

おすぎの番弟子 なつこの映画コーナー ドリームガールズ

いやいやいや、久しぶりにもう一度観たい映画に出会いました。めちゃめちゃ良かったです。ストーリーは、1962年アメリカの自動車産業の中心地デトロイトで、音楽で成功する事を夢みる3人の少女がいました。彼女たちの名前はジェニファー・ハドソン演じる「エフィー」、アニカ・ノニー・ロイズ演じる「ローレル」、そしてビヨンセ・ノウルズ演じる「デイーナ」。この3人がショービジネスでスターに駆け上がるって話なんですけど、その一方で、失って行くものも多くなって、後半はグッときて、ハンカチがぐしょぐしょになります。落ち目のソウルシンガー「ジミー」を、エディマーフィーが演じているのですが、「え！？吹き替え？」って思うくらい、彼、歌が上手かったんですよ。目からウロコです。彼の映画はコメディしか見たことがなかったのに、シリアスな顔を見たのは初めて。切ない縁起に胸が苦しくなりました。



一番の見所は、ビヨンセ嬢のゴージャスで完璧なメリハリボディ。この映画出演のために10kg減量しただけあって、肩からヒップへのラインの美しさに目が釘付けになりました。うっとり♡ この作品は、ぜひぜひ劇場でご覧下さい。音楽、映像、ドラマ、エモーション、全てがサイコーです。北島シネマサンシャインで、4月6日まで上映中！今すぐタッシュユー！！ ちなみに、アカデミー賞が「ディパーテッド」っていうのは、なんだか腑に落ちないですね。金にモノを言わせたと思えない・・・。

林自動車 770-0012 徳島市北佐古 2番町4-44